

お待たせいたしました。  
お久しぶりです、新学期も始まりましたね。その後いかがお過ごしでしたでしょうか？

約1ヵ月半ぶりに、リニューアル第1号のニュースレターをお届けします。  
本号からは、テキストだけのメルマガタイプのニュースレターから、PDF形式の、よりビジュアルなニュースレターとして配信させていただきます。

リニューアル第1回目は、ごあいさつ代わりと言っては何ですが、あらためて私の自宅を紹介させていただきます。が、全体を撮影するのは家内の許可が下りませんでしたので、部分的に。(笑)

いつも住宅を設計している設計者は、どんな家に住んでいるのだろうか？という興味も多少はあるのではないのでしょうか？

随所に物凄いこだわりが・・・とお思いになるかもしれませんが、意外に大雑把・無頓着です。(笑)  
全体に、おおらかに、が基本になります。



右上は、HPにもアップしております、「7年後の自邸」のリビングです。  
早いもので、あれから早くも5年が過ぎました。

左は現在のリビング。  
基本的には何も変わっていませんが、2年ほど前に赤いソファを購入しました。  
向かいにはTVがあり、毛布を持ってきてここで横になると最高です。(笑)  
子供たちも勉強するとき以外は、このあたりにいます。したがって、いつもここにいます。(笑)

後ろはダイニング。YチェアとモーエンセンのテーブルC18。  
ペーパーコードもかなり汚れてきましたが、特に問題ありませんし、テーブルも傷だらけですが、むしろいい味を出しています。

椅子などは、子供たちにもかなり荒っぽく使われていますが、ガタや緩みもありません。  
北欧の家具は丈夫に、しっかりできてます。

住宅にしては、やたらデカイ吹抜け。よいこともあり、よくないこともあり、どなたにもお薦めできるものではありませんが、我が家には無くてはならない空間です。



キッチン。

この日は餃子を作っています。冷凍ではありません、珍しく。(笑)  
実はあの冷凍餃子、まだ冷凍庫の中にあります・・・どうするつもりなのでしょう・・・？

レンジはガスです。  
設計では、コンロの前や横はタイルにすることが多いのですが、目地の汚れを気にするお客様も多く、目地の無いキッチンパネルにすることもたまにあります。が、10数年経っても実際はほとんど汚れていません。

当時は、TOTOがブルトハウブ社のキッチンを扱っていましたが、今はブルトハウブジャパンです。  
シンクと天板の間のシーリングは1度やり替えていますし、コンロもややガタがきています。  
ビルトインの機器はナショナル製なので、新しい機器も組み込み可能だと思います、多分。



寝室からアルヴェ方向を見ると、こんな感じです。

NHKのアンテナ塔と、アルヴェの東横イン。客室の稼働状況をチェックします。(笑)  
冬はこちらの方向から暴風が吹きつけますが、季節のいい時期は夕焼けがきれいです。

中央道が完成しNHKの移転も終わり、これからこのあたりの街並みがどのように変化していくのか、楽しみです。さらに加速度的に変わっていくことでしょう。

道路からの騒音は、窓を開けると結構気になります。  
ですので、西側の窓は全て気密性の高い突き出しのアルミサッシです。  
しかし、ガラスは二重ですが、住宅用サッシのように断熱構造にはなっていません。  
真冬のブリザードの時は、サッシの内側まで凍っています・・・

編集後記

最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。  
リニューアル第1号、いかがでしたでしょうか？

今後このようなスタイルで、設計事例や現場、普段見たもの・聞いたものなどをお伝えできればと思っています。  
ページ・テキスト・写真など、1つのフォーマットにこだわることなく、随時より良い方向に変えていきたいと思えます。

感想やご意見、ご質問をお待ちしております。次回もどうぞお楽しみに。

NewsLetter 「建築家の日常・非日常」  
発行責任者：加藤 一成

LessDesign (有)加藤一成計画事務所  
TEL 018-831-4315  
FAX 018-831-4316  
http://www.lessdesign.jp  
http://issei-design.cocolog-nifty.com/  
mail issei-design@nifty.com